

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明
⚠ 警告 ：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意 ：人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い ：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

⚠ 警告
電源
<ul style="list-style-type: none">AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。また、差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。 ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。
<ul style="list-style-type: none">ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。 ACアダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
<ul style="list-style-type: none">本商品に添付のACアダプタは日本国内AC100V(50/60Hz)の電源専用です。他の電源では使用しないでください。 ACアダプタは風通しの悪い狭い場所(収納棚や本棚の後ろなど)に設置しないでください。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。

こんなときは
<p>以下の場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、Atermインフォメーションセンターにご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p> <ul style="list-style-type: none">煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のとき 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたとき
<ul style="list-style-type: none">本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落したりしたとき 電源コードが傷んだ状態(芯線の露出・断線など)のとき
<ul style="list-style-type: none">本商品を落としたり破損したとき

禁止事項
<ul style="list-style-type: none">本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。 本商品を分解・改造しないでください。 ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。
<ul style="list-style-type: none">本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。

その他の注意事項
<ul style="list-style-type: none">航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。

⚠ 注意
設置場所

本商品を設置する際は、必ず添付のスタンドを使用して、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。また、設置の際は、以下のことにご注意ください。

- 本商品は温度 0 ～ 40℃、湿度 10 ～ 90%の結露しない環境でご使用ください。
- 本商品を重ね置きしないでください。

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
- 温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かないでください。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。

■Atermは、日本電気株式会社登録商標です。 ■らくらく無線スタート、らくらくQRスタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。 ■Windows、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ■Windows Vistaはオーストラリア登録システムです。 ■Mac OS、OS Xは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または登録商標です。 ■PlayStation、PlayStation 2、PlayStation 3、PlayStation 4、PlayStation 4™、PS3、およびPS4は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。 [PS4] は同社の商標です。 また、[プレイステーション 3]、[プレイステーション 4]、[PS3]、[プレイステーション ポータブル] および [PlayStation Vita] は同社の商標です。 ©Sony Computer Entertainment Inc. ■Wii、Wii U、ニンテンドー DS、ニンテンドー 3DS は任天堂登録商標または商標です。 ■Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 ■OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。 ■「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ■その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

© NEC Platforms, Ltd. 2013-2015

NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改変、および複製物を配布することはできません。

図記号の説明
<ul style="list-style-type: none">警告・注意を促す記号 <ul style="list-style-type: none">⚠ 発火注意 ⚠ 感電注意 ⚠ 高温注意 ⚠ 破裂注意 行為を禁止する記号 <ul style="list-style-type: none">⊘ 一般禁止 ⊘ 分解禁止 ⊘ めね手禁止 ⊘ 水ぬれ禁止 ⊘ 風呂等での使用禁止 ⊘ 火気禁止 行為を指示する記号 <ul style="list-style-type: none">! 一般指示 ⚡ 電源プラグをコンセントから抜く

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。
- 次のような使いかたはしないでください。
 - <悪い例>
 - 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - じゅうたんや布団の上に置く
 - テーブルクロスなどを掛ける

電源
<ul style="list-style-type: none">本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)に取り除いてください。 お手入れの際は、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。 移動させる場合は、本商品のACアダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。 本商品の使用中や使用直後にACアダプタが高温になる場合があります。やけどなどの恐れがありますので注意してください。

禁止事項
<ul style="list-style-type: none">本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。
その他の注意事項
<ul style="list-style-type: none">「つなぎかたガイド」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

STOP お願い
設置場所
<ul style="list-style-type: none">本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。 <ul style="list-style-type: none">振動が多い場所 酸化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所(電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気たこつ、インバータエアコン、電磁調理器など) 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数m以上離してお使いください。 本商品と子機の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを1m以上離してお使いください。 壁掛けて使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色(色あせ)する場合があります。
禁止事項
<ul style="list-style-type: none">落としたり、強い衝撃を与えないでください。 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。 本商品を移動するときは、接続コードを外してください。 動作中は、コネクタの接続部には触れないでください。 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。

日ごろのお手入れ
<ul style="list-style-type: none">ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからふきしてください。ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。
無線LANに関する注意事項
<ul style="list-style-type: none">無線LANの規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。 本商品は他社製品との相互接続性を保証しておりません。 無線LANの伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。 5.2GHz、5.3GHz帯域の屋外での使用は電波法により禁止されています。
その他の注意事項
<ul style="list-style-type: none">通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなりデータが壊れることがあります。重要なデータは元データと照合してください。

無線LANご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、ETHERNETケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と本商品間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
 - 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
 - 不正に侵入される
 - 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - コンピュータウイルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行った製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することを推奨します。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社がこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。なお、無線LANをより安全にお使いいただくために、本商品の暗号化キー、PINコードは定期的に変更することを推奨します。変更は、クイック設定Webで行います。（☛右左「クイック設定Webの起動方法」）暗号化キーは「Wi-Fi詳細設定」、PINコードは「WPS設定」の画面で変更してください。

メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について

メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。

「重要な更新」とは、NECプラットフォームズ株式会社（以下「当社」とします。）が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須と判断した場合（例えばセキュリティ上の不具合を改善するソフトウェアの更新など）を示します。重要な更新がある場合は、当社ホームページの「製品に関するお知らせ」にてご案内します。メンテナンスバージョンアップ機能が開始されると、本商品が自動的に更新するため、それまで接続していた通信が切断されます。また、従量制課金契約の場合、ソフトウェアアップデートによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限が発生する場合があります。発生した通信費用はお客様ご負担となります。

本機能では、本商品に関する情報のうち、本機能が動作するために必要な最小限度の機器情報・ネットワーク情報が当社が適用するサーバーへ送信されます。これらの情報は、本機能の実現と本商品や本機能の改善・向上のためだけに利用し、これ以外の目的では利用しません。また、これらの情報は、当社の取り扱い手続に則り、適切な管理を行います。当社が第三者と連携して本機能を利用する場合につきましても、当社の取り扱い手続と同様に適切な管理を実施します。

本機能は、工場出荷時に有効（「使用する」）になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効（「使用しない」）にしてください。ただし、本機能が無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前のソフトウェアをそのまま使用する場合は、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。

- 無効にする方法
 - クイック設定Webを起動する（☛右左「クイック設定Webの起動方法」参照）
 - 「ファームウェア更新」を選択する
 - 詳細モードの場合は、[メンテナンス] - [ファームウェア更新] を選択します。
 - [メンテナンスバージョンアップ機能] で「使用しない」を選択する
 - [設定] をクリックする

本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品には、GNU General Public License (GPL) または GNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPLにしたがい、複製、頒布および改変することができます。詳細は「機能詳細ガイド」を参照してください。

電波に関する注意事項						
<ul style="list-style-type: none">本商品は、技術基準適合証明を受けています。 IEEE802.11ac、IEEE802.11n (5GHz)、IEEE802.11a 通信利用時は、5GHz帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁止されています。 5GHz帯で使用するチャネルは36,40,44,48ch (W52) と52,56,60,64ch (W53) と100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch (W56) です。従来のIEEE802.11a で使用の34,38,42,46ch (J52) の装置とIEEE802.11aモードでの通信はできません。						
<table> <tbody><tr> <td>IEEE802.11a/g/n</td> <td>・W52 (5.2GHz帯 /36,40,44,48ch)、</td></tr> <tr> <td>IEEE802.11g</td> <td>W53 (5.3GHz帯 /52,56,60,64ch)、</td></tr> <tr> <td>J52 J53 J56</td> <td>W56 (5.6GHz帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch) が利用できます。</td></tr> </tbody></table>	IEEE802.11a/g/n	・W52 (5.2GHz帯 /36,40,44,48ch)、	IEEE802.11g	W53 (5.3GHz帯 /52,56,60,64ch)、	J52 J53 J56	W56 (5.6GHz帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch) が利用できます。
IEEE802.11a/g/n	・W52 (5.2GHz帯 /36,40,44,48ch)、					
IEEE802.11g	W53 (5.3GHz帯 /52,56,60,64ch)、					
J52 J53 J56	W56 (5.6GHz帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch) が利用できます。					
5GHz帯で接続する子機は、以下の表示があるものを推奨します。						
<ul style="list-style-type: none">W52 (5.2GHz帯 /36,40,44,48ch) W53 (5.3GHz帯 /52,56,60,64ch) W56 (5.6GHz帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)						

- W53 (52/56/60/64ch) または W56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - 各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11g、IEEE802.11b通信利用時は、2.4GHz帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
 - 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の放射を停止）してください。なお、デュアルチャネル (HT40) を「使用しない」に設定変更することで改善することもあります。
 - その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、Atermインフォメーションセンターにお問い合わせください。
- 2.4GHz帯使用のBluetooth機器との通信はできません。
- 2.4GHz帯通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、干渉距離は40mです。

2.4 DS/OF 4	2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線設備を示す DS/OF: DS-SS方式およびOFDM方式を示す ■ ■ ■ : 想定される干渉距離が40m以下であることを示す ■ ■ ■ ■ : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する
--------------------	---

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

<p>輸出する際の注意事項</p> <p>本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり外国の規格などに準拠しておりません。本製品を日本国外で使用される場合、弊社は一切責任を負いません。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。</p>	<p>VCCI-B</p>
廃棄方法について	<p>この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせ願います。</p>
ご注意	<p>(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。</p> <p>(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。</p> <p>(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたので、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。</p> <p>(4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社がいついその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。</p>

- セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社がこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。
- せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態(例えば落雷や漏電など)により故障してしまっは能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

本商品の設定を変更する場合は
<p>本商品の設定を変更する場合は、設定画面「クイック設定Web」で行います。クイック設定Webの起動方法は下記のとおりです。</p>

クイック設定Webの起動方法
<p>WWWブラウザのアドレス欄に下記を入力して起動してください。</p> <p>http://aterm.me/</p> <p>※ [aterm.me] 部分は、本商品のIPアドレス（工場出荷状態は 192.168.10.1）にて起動することもできます。ブリッジモードの場合（ACTIVEランプが点灯している場合）は、いったんルータモードに戻して起動してください。ルータモードで設定後、ブリッジモードに切り替えてご利用ください。（RT/BRモードモード切替スイッチは、本商品の電源を切った状態で切り替えてください。）</p> <p>なお、ルータモードでクイック設定Webを起動した場合は、一部のブリッジモード固有の設定が行えません。ブリッジモード固有の設定項目を表示して設定したい場合は、「機能詳細ガイド」を参照して、ブリッジモードでクイック設定Webを起動してください。</p>
ユーザ名・パスワード入力画面が表示された場合は
<p>「ユーザー名」(上段)に「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」(下段)にはお客様が設定した管理者/パスワードを入力して、「OK」をクリックしてください。</p> <p>※ 「パスワードがわからない場合は本商品を初期化してください。」（☛表面「初期化方法」）</p>

「AtermらくらくQRスタート」について

「AtermらくらくQRスタート」は、インターネット接続（LTE通信や3G通信など）機能およびカメラ機能に対応しているスマートフォン／タブレット端末で、無料でご利用いただけます。ただしインターネット接続（LTE通信や3G通信など）のバケット通信料はお客様ご負担となります。利用可能な端末の最新情報は「AtermらくらくQRスタート」のWebサイト（下記URL）でご確認ください。

http://qr.aterm.jp	
--------------------	---

トラブルシューティング

ご利用にあたり、考えられるトラブルとその対処を下記に記載しました。この他に「機能詳細ガイド」の「お困りのときは」でもさまざまなトラブルに対処を掲載していますので、そちらも合わせて参照してください。※ 解決しない場合は、本商品を初期化（☛表面「初期化方法」）し、はじめから設定し直してお試しください。

- ブロードバンドモデムが設置されていない場合の接続方法は？**マンショントタイプのインターネット接続回線の場合、ブロードバンドモデムが設置されていない場合があります。その場合は、本商品の電源を切り、本商品のWANポートと、壁などにあるインターネット接続口をETHERNETケーブルで接続後、本商品の電源を入れてください。
- CATV（ケーブルテレビ）回線を使用しているが、ACTIVEランプが点灯せず、インターネットに接続できない**ご使用のモデムによっては、過去に接続したネットワーク機器のMACアドレスを記憶しているため、モデムの設定をリセットする必要がある場合があります。モデム、モデムの順番で電源をいったん切り、しばらくしてから電源を入れ直します。なお、ケーブルテレビ会社によっては、モデムの設定をリセットするためには、モデムの電源を20～30分もしくは24時間切っておく必要がある場合があります。ご利用のケーブルテレビ会社へご確認ください。

- STEP⑥で、インターネットにアクセスできず、Atermの画面（クイック設定Web）も表示されない場合は**WWWブラウザのアドレス欄に「http://aterm.me/」または「http://192.168.10.1/」と入力して、クイック設定Webで設定してください。
- ACTIVEランプが橙色に点灯している**正常なランプ表示です。ブリッジモード（ルータ機能は停止）になっています。ルータモード（ルータ機能を使う）に戻す場合は、電源をいったん切って、RT/BRモード切替スイッチをRT側に切り替え、再度、電源を入れてください。

- クイック設定Webが対応しているWWWブラウザは？**クイック設定Webが対応しているWWWブラウザについての最新情報は、（http://121ware.com/aterm/）でご確認ください。（2015年11月現在）
- クイック設定Webが開かない**

- お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがインストールされている場合、設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。
- セカンダリSSIDにWi-Fi接続している場合は（※）、工場出荷時の状態でネットワーク分離機能（☛「機能詳細ガイド」）が設定されているため、クイック設定Webは表示できません。その場合は、いったん有線で本商品とパソコンを接続して、クイック設定Webを表示してください。設定が終わったら、再度Wi-Fi接続してください。

- （※）AESに対応していない子機からWi-Fi接続する場合など。
- JavaScriptが無効に設定されている
 - WWWブラウザの設定でJavaScriptを有効に設定してください。
- IPアドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。パソコンのIPアドレスを自動取得に設定してお試しください。
- 本商品を再起動したら、インターネット接続できなくなった**本商品の電源を入れ直した場合や、クイック設定Webで設定を変更した場合は、本商品が再起動します。本商品を再起動すると、Wi-Fi接続が切断されますので、お使いの子機から再度接続を行ってください。
- スマートフォン／タブレット端末から本商品にWi-Fi接続できない**「AtermらくらくQRスタート」のWebサイト（下記URL）にあるトラブルシューティングのページで、Wi-Fi接続に失敗した場合の対処方法をご案内しています。http://qr.aterm.jp

- 無線LAN対応プリンタからWi-Fi接続したい**プリンタの無線（ワイヤレス）機能を有効（ON）にしてから、本商品のネットワーク名（SSID）・暗号化キーをプリンタに設定してください。なお、WPSに対応している場合は、WPS機能を使ってWi-Fi接続することができます。（サポートデスクの【QA&検索】で【WPS】を検索すると、手順を確認できます。）

お問い合わせ
<p>（2015年11月現在）</p>

<p>【ご注意】http://www.aterm.jp/support/の「よくあるお問い合わせ」から、Atermに関するお問い合わせを掲載しています。お問い合わせは、メールでも受け付けたりしております。お気軽にhttp://qr.aterm.jpへお問い合わせください。</p> <p>掲載されているお問い合わせ先は、変更されている場合があります。 最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの「お問い合わせ・アフターサービス」を参照ください。</p> <p>お問い合わせ受付時間（日本時間） <p>午前9時～午後5時（月～金曜日）、午前9時～午後5時（土曜日）、午前10時～午後5時（日曜日）</p></p>	
--	---

^[1] Atermは、日本電気株式会社登録商標です。 ■らくらく無線スタート、らくらくQRスタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。 ■Windows、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ■Windows Vistaはオーストラリア登録システムです。 ■Mac OS、OS Xは、

^[2] 米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または登録商標です。 ■PlayStation、PlayStation 2、PlayStation 3、PlayStation 4、PlayStation 4™、PS3、およびPS4は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。 [PS4] は同社の商標です。 また、[プレイステーション 3]、[プレイステーション 4]、[PS3]、[プレイステーション ポータブル] および [PlayStation Vita] は同社の商標です。 ©Sony Computer Entertainment Inc. ■Wii、Wii U、ニンテンドー DS、ニンテンドー 3DS は任天堂登録商標または商標です。 ■Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 ■OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。 ■「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ■その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

^[3] NEC Platforms, Ltd. 2013-2015

^[4] NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改変、および複製物を配布することはできません。